











































ラパロ(子宮体部)を受けられる (前日入院) 様へ

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日							
経過	入院日(手術前日)	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	退院日							
目標	○手術に対する不安を伝えることができ、最小限となる		○異常な出血がない ○創部痛(下腹部)が緩和し、苦痛が最小限となる		○排ガスがある		○排便がある ○退院後の生活上の注意点が理解できる							
検査	身長体重を測ります				採血と尿の検査があります 		採血があります 							
食事	制限はありません ※食品アレルギーは予め申し出てください21時以降絶飲食です *21時以降何も口にしないでください		絶飲食です 		昼食から全粥食となります		朝食から常食となります	採血・診察の結果問題なければ朝食後退院となります						
	朝食は自宅で													
処置・観察	体温・脈拍・血圧を測定します お臍の処置と剃毛を行います 就寝前に浣腸をします リストバンドを装着します(退院日まで装着します) 		午前中に診察があります 手術室で尿の管を挿入します 		術後酸素マスクがついています 術後は体温・脈拍・血圧を頻回に測定します 		歩行できれば尿の管を抜きます 創の状態を確認します 		診察があります 医師によりドレーンの排液量に応じ適時管を抜きます 		診察があります 退院時にリストバンドを外します 			
	常用薬のある方は看護師に申し出てください 腸のガスを少なくする薬を服用します 就寝前に下剤と眠剤を服用します 		指示により手術前に点滴を行う場合があります 点滴の針を挿入します 		手術後の点滴があります *痛み・むかつきなどがあれば看護師に申し出てください 		点滴が朝、夕にあります 							
行動	弾性ストッキングのサイズを合わせます 制限はありません T字帯・ナプキンをお預かりします シャワーできます 		洗面後手術着に着替え、弾性ストッキングをはいてください 		床上安静となります *膝の曲げ伸ばし、足首の運動は行ってください 		座位ができます 可能なら午後より歩行できます 全身を清拭します タオル2枚を用意してください   		歩行できます 発熱がなければシャワーができます *入院中は入浴できません  		発熱がなければシャワーができます *入院中は入浴できません 			
	医師より説明 手術と治療計画について 		看護師より説明 (家人の方に) 手術室の場所と入室方法について 				看護師より説明 早期離床について 		看護師より説明 外用薬の使い方について 		医師より説明 退院後の治療について 			
説明	麻酔科医師より説明 麻酔について 										看護師より説明 退院後の療養生活について 			
	看護師より説明 入院生活について 													
薬剤師より説明 薬について 														

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
 * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
 * 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。